

産業教育実践講座 (中学生対象)



農業

工業

商業

農・工・商が連携した体験プログラム

感じる

考える

体験

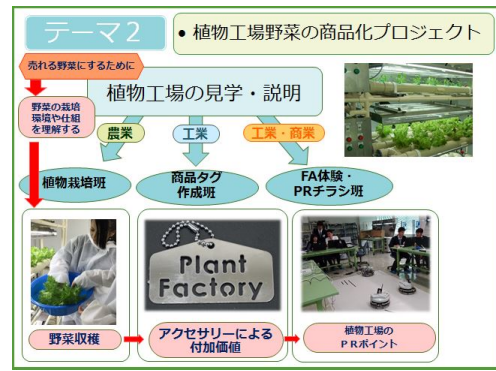
発見

繋げる

産業教育班では、農業・工業・商業を連携させた体験プログラムを通して**職業理解**に繋げ、**働くこと**や**生き方**、**社会に関心を持つ**ことができるよう、中学生のキャリア教育の充実を支援します。

産業教育実践講座とは

テーマに基づき、農業・工業・商業を連携させ、各産業領域を職業に見立て、班活動とチーム活動を行い、一つの製品をつくり上げる。身近にあるものを協力してつくり上げることで、生活の中の仕事や職業の理解に繋げる。



- ねらい**
- 産業教育を活用した体験プログラムを通して、生徒が各分野について学び、産業の繋がりや職業に対する理解を促します。
 - 実習を核とした体験プログラムを通して、興味・関心等に基づく「勤労観」や「職業観」の形成を目指し、中学生のキャリア教育の充実を支援します。

対応科目

* 総合的な学習の時間 * 特別活動

対象学年

1学年 2学年 3学年

産業教育実践講座の全体の流れ

何を学ぶか (事前学習)

体験への動機付けを行い、主体的に体験に取り組む意欲につなげる

どのように学ぶか (産業教育実践講座)

社会と職業への関心を高め、チーム活動で他者とかかわり、コミュニケーション力を育成する

何が学べたか (事後学習)

個々の体験の共有化を図り、発表によりまとめる力や表現力を育成する

事前打ち合わせ

講座のねらい・内容を確認する

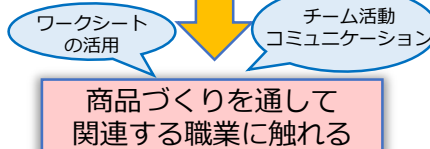
- 産業教育班紹介
- 講座内容説明
- チーム、班分け

学校での活動 (中学校担当者対応)

事前学習：2時間

職業に見立てた体験学習

体験活動



総合教育センターでの活動 (産業教育班対応)

体験学習：3時間

振り返りを行う

- 活動のまとめ
- ポスター作成
- 成果発表

学校での活動 (中学校担当者対応)

事後学習：2~3時間

想定時間

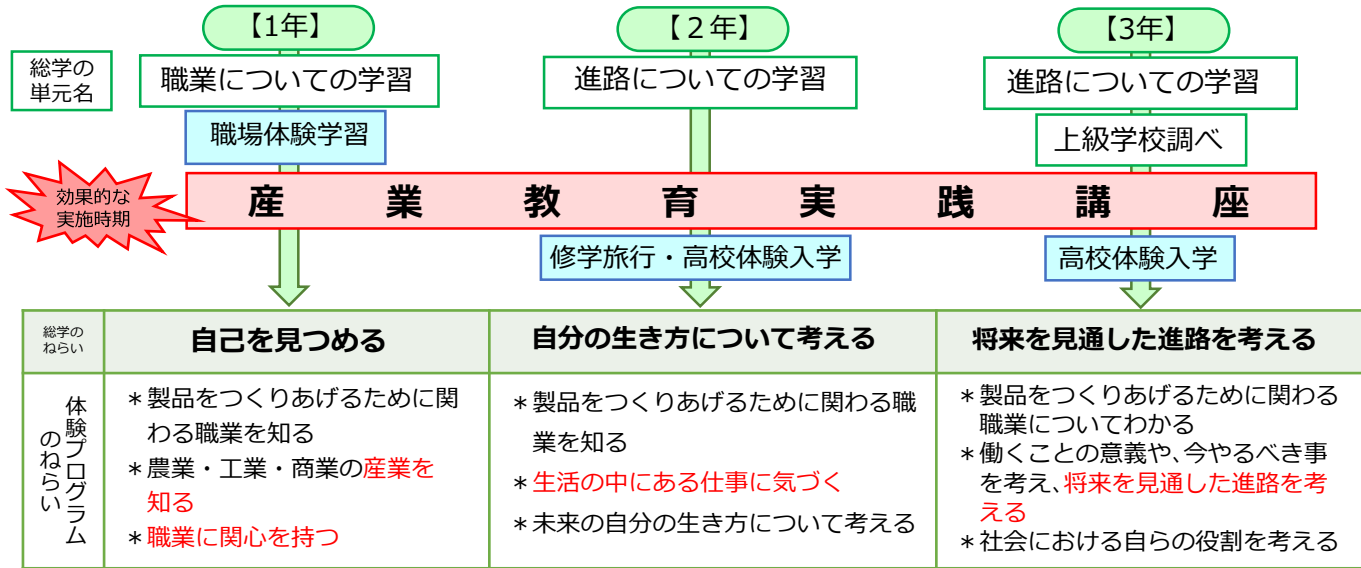
提供資料

説明用プレゼン資料
チーム・班編成資料

ワークシート

各学年の学習内容とのつながり

沖縄市立越来中学校の「総合的な学習の時間」の年間計画を参考に産業教育実践講座の実施時期と体験プログラムのねらいを設定



産業教育実践講座の活動スケジュール

体験学習の時間は150分
 (「導入」と「まとめ」の部分は、全員で行う)

時間(分)	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	135	140	145	150	
全体の流れ	主接受け入れ		オリエンテーション		移動/調整		体験活動(各テーマ・チーム・班)																								まとめ	
酸乳製造班	チームごとに着席		全員		体験学習の目的		チーム単位		酸乳飲料の製造 商品のプランニング「働く人」がターゲット 添加果汁の検討(タンカン・シークワーサー・パッション) エッセンスの検討(レモン・オレンジ・パニラ) 商品名の決定												チーム単位		全員		体験学習のまとめ							
ラベル作成班(工業)									一斉授業				テンプレート中心の作業				実習(自己学習)が中心															
商品パンフ作成班(商業)									授業・知識・理解		製作作業 ・ラベル作成技術 ・コンピュータ操作技術 ・ソフト操作技術		印刷技術		修正作業 ・表示(文字) ・素材(各画像) ・全体のバランス(色など)		印刷・印刷技術															
栽培班(農業)									広告と表現に関わる仕事と広告表現概要について		キャッチコピーとポスターの作成		ポスターの作成																			
FA班・チラシ作成(工業)	チームごとに着席		内容の確認		移動		移動		収穫実習(フリルレタスを20個収穫し、袋へ詰める)				播種・定植実習(フリルレタスの種まきと発芽した苗を定植する)		移動		移動															
商品タグ班(工業)							移動		制御実習(センサ、モータ、カメラの用途や仕組みを知る)制御に関わる職業について考える				移動		移動		移動															
								ウォータージェット実習(CAD作図、WJ加工機を用いてレタスの商品タグ(付加価値を高めるアクセサリプレート)を製作する(商品タグなどの装飾品加工に関する職業を考える))																								

学年別体験学習の「まとめ」の内容

学年	1年	2年	3年
「まとめ」の内容	<p>製品をつくり上げるために、関わる職業について振り返る。 製品は、一つの産業(職業)だけでつくられるのではなく、いろいろな「業種」や「職業」が関わっていることを理解させ、身近にあるものが、どのようにつくられているか想像させ、関心を高める。</p>	<p>班ごとに体験した活動を例に、製品をつくり上げるために、関わる職業について振り返る。 製品がつくられて手元に届くまでに、たくさんの職業や働く人が関わっており、誰かの仕事は自分の生活につながっていることを理解し、自分の将来とつなげる。</p>	<p>班ごとに体験した活動を例に、製品をつくり上げるために、関わる職業について振り返る。 生活の中に仕事が生まれ、多くの職業や働く人が存在し、自分も社会をつくり上げる一人であることを理解させ、どのようにかかわっていくかを考えさせる。</p>

各班活動のねらいと職業との関連付け

酸乳飲料の商品開発

活動班	活動のねらい	職業との関連付け
酸乳飲料製造班	(1) オリジナル酸乳飲料の商品開発を目指し、原料や製造工程について学び、食品加工について興味を持つ。 (2) 製品として完成するまでに関わる職業について考える。 (3) 製造体験を通して食品関連の職業について考え、身近な生活とのつながりを考える。	原料、工程、衛生管理について学び、 食品製造業 の仕事内容を知る。
ラベル作成班	(1) 班の取組と、他班の取組を学び、将来の職業について興味をもつ。 (2) 表示ラベル作成を通して、食品の表示について学ぶ。 (3) ラベル作成の技術を習得し、デザインの色や書体を学び、伝えるデザインを作成する。	商品に関する ロゴやカラーイメージ、イラスト などを扱う 仕事内容 を知る。 言葉遊びや文学、語彙力が求められる職業 にも関連する。
商品ポスター班	(1) 商品ポスターの完成にいたるまで、関わる具体的職業を理解する。 (2) 商品ポスターの構成要素等の基本的な仕組みを知る。 (3) 商品ポスターの作成を通して、一つの商品を生み出す楽しさを体験する。	商品ポスター（広告）を実際に作成する際、 コピーライター、グラフィック・デザイナー など 様々な職種 が関連していることを知る。
植物工場野菜の商品化プロジェクト		
活動班	活動のねらい	職業との関連付け
栽培班	(1) 播種・定植・収穫の一連の作業を通して野菜の栽培環境や仕組みを理解する。 (2) 「売れる！商品」にするために、他の班がどのような活動を行っているか意識する。	植物工場での栽培分野の体験を通して 農業関連産業 との関連付けを行う。
商品タグ班	(1) 「売れる野菜」の商品づくりを目指し、商品タグ作成班として、何が出来るか？何を行うか？を考え活動する。 (2) 一つの商品づくりに、様々な役割があり、それを担う多くの人々が関わっていることを実感する。	NC工作機械を用いた製図、加工、仕上げの工程を通して、 製造業（ものづくり）関連産業 の意義を理解する。
FA体験・ピーアールチラシ作成班	(1) 植物工場における制御技術について理解する。 (2) 植物工場で収穫されたレタスの特徴を踏まえ、チラシを作成する。 (3) 制御・広告に関する職業を調べ、将来の職業選択の一部として考える。	植物の生育環境づくりを制御技術によって管理できることを知り 制御技術者の仕事内容 に関連付ける。

産業教育実践講座 事前学習・事後学習の実践事例（沖縄市立越來中学校）

事前学習

体験学習に向けての動機づけを行い、主体的に活動に取り組む意欲につなげる。

目的・内容等の説明



事後学習

体験学習後、振り返りを行い、活動をまとめ、ポスター等を作成し成果発表会を実施する。各チームの体験学習で学んだ内容を共有する。

成果発表会



作成したポスター



チーム、班分け



産業教育実践講座(体験学習)の実践事例 (沖縄市立越来中学校 第2学年 80名)

- (1) 体験学習定員：40名 (20名/テーマ) のため2日間設定
- (2) 1テーマ：2チーム編成 (10名/チーム)
- (3) 1チーム：3班編成 (3~4名/班)

チーム内で職業に見立てた班で活動後、各班で作成したものをチームで一つに仕上げ、最後に体験のまとめを行う。
テーマごとに設定したミッションを達成するために何が出来るかを考え、協働で課題に取り組み、チーム意識を持たせる。

テーマ1 酸乳飲料の商品開発

ミッション! オリジナル酸乳を作る

コンセプトシートを使ってターゲット(消費者)と商品名、添加する果汁と香料を検討する。



チームでプランニング

ラベル作成班(工業) ビンに貼り付けるラベルを作成する。



話し合いながらラベルを作成

酸乳製造班(農業)

話し合いで決定した果汁・香料を使ってオリジナル酸乳飲料を製造する



原料の果汁を添加

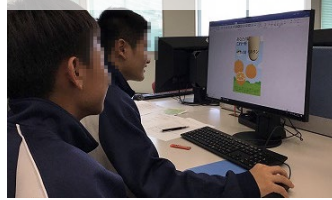


ビン詰

商品ポスター班(商業)

商品をピーアールできるポスターを作成する。キャッチコピー等を考え商品の宣伝をする。

ポスターデザインの構成



チームごとに活動を振り返る



各班でつくりあげたものを合わせ**オリジナル酸乳飲料に仕上げる**

テーマ2 植物工場野菜の商品化プロジェクト

ミッション! 売れる野菜にするためには

全員で説明を受け、植物工場のメカニズムについて学ぶ。



チーム全員で植物工場を見学

栽培班(農業)

工場内で栽培されたレタスの収穫や種まきを行う



レタスの収穫



種まき

商品タグ作成班(工業)

WJ加工機を用いて商品タグを作製する



金属板をマシンで切る様子

FA体験・PRチラシ班(工業・商業)

レタスを育てるための制御や、PRチラシを作成する



チラシ作成中

チームごとに活動を振り返る



各班でつくりあげたものを合わせ**売れる野菜に仕上げる**

産業教育実践講座申し込みについて

(1) 実践講座実施日及び時間

- ① 講座は、土曜日・日曜日及び祝日を除いた日に行うこととします。
- ② 時間は、原則として午前9時から午後4時までとします。

(2) 申し込み方法

講座受講を希望する学校（申込担当者）は、産業教育実践講座の担当者と電話やメール等で日時、内容の調整を行ってください。

沖縄県立総合教育センター 産業教育班
<URL><http://www.edu-c.open.ed.jp>
Email sangi@edu-c.open.ed.jp
TEL 098-933-7527 FAX 098-933-7563
〒904-2174 沖縄県沖縄市字与儀3丁目11番1号

留意事項

生徒の移動については、各学校で配慮すること。

アクセス

